

世界はともだち



2022

ワン・ワールド・ フェスタ inいわて を開催しました！

11月20日に開催した「2022ワン・ワールド・フェスタ inいわて」には延べ3,905の方が来ていただきました。その様子をお伝えします。 [P4に続く](#)

On November 20th, a total of 3,905 people came to One World Festa in Iwate 2022. Here's a report of what happened on the day. (continued on P4)

11月20日举办了「同一个世界庆祝日in岩手」的活动。共有3,905人参加，以下是有关该活动的报告。（续第4页）

Information

インフォメーション ★★ ★ 信 息

お知らせ

外国人相談

困ったことがあったら、いわて外国人県民相談・支援センター（運営委託：岩手県国際交流協会）にご相談ください。日、英、中、スペイン語、韓国語、ベトナム語での対応が可能です。

- 一般相談の窓口 毎日(休館日を除く) 9:00~20:00
- 行政書士相談日 毎月第2、第4金曜日 13:00~16:00
- 岩手弁護士会による外国人相談 3月15日(水) 15:00~18:00

- URL: <https://iwate-ia.or.jp/?l=jp&p=3-1-consultations>
- TEL: 019-654-8900
- Email: iwate-soudan-center@iwate-ia.or.jp

講座

災害時に外国人を支援するための中国語講座

日本と中国の災害の違いや、災害時支援のロールプレイなど、災害時の中国語での対応力を身につけます。中国語で行います。

- 主催: 岩手県国際交流協会 ▪ 日時: 1月14日(土) 13:00~16:00
- 会場: オンライン(Zoom、カメラ・マイク必須) ▪ 費用: 無料
- 対象: 次のいずれかに当てはまる方

①いわて災害時多言語サポーター認定者及び認定候補者

②災害時に岩手県内で外国人を対象とする支援に携わることが見込まれる方

- 申込: 申込フォーム(右のQRコード)にて ※1/9(月) 17:00締切
- 問合せ: 岩手県国際交流協会
- TEL: 019-654-8900



講座

「つたえる・つたわる」やさしい日本語」セミナー —外国人とともに暮らす地域づくりのために—

講師に聖心女子大学教授の岩田 一成 氏を迎え、外国人にも暮らしやすい地域づくりについて、やさしい日本語をキーワードに考えます。

- 主催: 岩手県(受託事業者: (公財) 岩手県国際交流協会)
- 日時: 1月21日(土) 14:00~16:00
- 会場: アイーナ5階 会議室501
- 費用: 無料 ▪ 定員: 50名

- 申込: 申込フォーム(右のQRコード)または電話にて
- 問合せ: 岩手県国際交流協会
- TEL: 019-654-8900



研修会

日本語サポーターをはじめませんか?

4月から大船渡市に新設される「にほんご交流カフェ」(運営: 大船渡市国際交流協会、NPO法人おはなしころりん)で活動してみたい方を対象とした研修会です。

- 主催: 岩手県(受託事業者: (公財) 岩手県国際交流協会)
- 日時: 1月29日(日)、2月5日(日)、2月12日(日)、
2月19日(日) 13:30~15:30
- 会場: おおふなとぼーと 多目的室1・2 ▪ 費用: 無料
- 申込方法や詳細は、岩手県国際交流協会のホームページをご覧ください。

イベント

English Time

ネイティブスピーカーを囲み気軽に英会話を楽しむ交流会です。

- 主催: 岩手県国際交流協会
- 開催日・テーマ: 2月4日(土) "New Year's resolutions"
3月4日(土) "Seasonal outdoor activities"
- 時間: ①10:00- ②11:00- ③15:00- ④16:00-
- 会場: ①②アイーナ国際交流センター、③④オンライン
- 費用: 無料 ▪ 定員: 各回5名 ▪ 申込: 要予約(メール)
- 問合せ: 岩手県国際交流協会 佐藤
- TEL: 019-654-8900 ▪ Email: chatland@iwate-ia.or.jp

イベント



外国人との交流会

- 主催: 岩手県国際交流協会
- 日時: 2月18日(土) 14:00~15:30
- 会場: アイーナ5階 会議室501
- 詳細は、決まり次第、岩手県国際交流協会のホームページに掲載いたします。(1月中旬予定)
- 問合せ: 岩手県国際交流協会 佐藤
- TEL: 019-654-8900 ▪ Email: chatland@iwate-ia.or.jp

講座

日本語支援者向けブラッシュアップ講座

岩手県内で日本語学習支援や日本語教育に携わる方々の、日々の活動の充実やスキルアップを図るための講座です。

- 主催: 岩手県(受託事業者: (公財) 岩手県国際交流協会)
- 日時: 3月4日(土) 10:00~12:30
- 会場: アイーナ5階 会議室501 ▪ 費用: 無料
- 講師: NPO多文化共生プロジェクト 代表 深江 新太郎 氏
- 申込方法や詳細は、決まり次第、岩手県国際交流協会のホームページに掲載いたします。

講座

やさしい日本語実践講座

外国人にわかりやすく、伝わりやすい日本語の表現を具体的に学びます。

- 主催：岩手県(受託事業者：(公財)岩手県国際交流協会)
- 日時：3月5日(日)10:00~12:00
- 会場：一関文化センター 小ホール ▪ 費用：無料
- 講師：岩手地域日本語教育コーディネーター 藤波 大吾 氏
- 申込方法や詳細は、決まり次第、岩手県国際交流協会のホームページに掲載いたします。

募集

岩手県国際交流協会 賛助会員募集!

県民の幅広い参加を通して、積極的な国際交流活動を進めるため、当協会事業の趣旨・目的に賛同してくださる個人の方や団体の「賛助会員」を募集しています。皆様からの会費や寄附は、県民の皆さんと外国人との交流や未来を担う若い世代の育成など幅広い事業に活用されています。詳細、申込はホームページ(下記URLまたはQRコード)をご覧ください。お気軽にお電話でお問い合わせください。

<https://www.iwate-ia.or.jp/?l=jp&p=4-2-supporting>



Announcement

Consultation for foreign residents

If you have any troubles, please consult with the Iwate Foreign Residents Consulting and Support Center (run by the Iwate International Association). We can do consultations on English, Japanese, Chinese, Spanish, Korean and Vietnamese.

- General consultations : everyday, 9:00am - 8:00pm
- Administrative Scrivener consultations: every second and fourth Friday on the month, 1:00pm - 4:00pm
- Lawyer consultations: Wed, January 15th, 3:00pm - 6:00pm.
- URL : <https://iwate-ia.or.jp/?l=jp&p=3-1-consultations>
- TEL : 019-654-8900 ▪ Email : iwate-soudan-center@iwate-ia.or.jp

Event

International Exchange

- Organizer : Iwate International Association
- Date&Time : Feb 18 (Sat) 2:00pm-3:30pm
- Venue : Aiina 5F, Conference room 501
- Information will be posted on the website once details have been finalized.
- Inquiry : Iwate International Association, Mr. Satou
- TEL : 019-654-8900 ▪ Email : chatland@iwate-ia.or.jp

Recruitment

Iwate International Association Looking for Supporting Members

The Iwate International Association is seeking individuals and organizations who approve of the association's goals and purpose to become "Supporting Members" in order to advance active international exchange in the prefecture through the participation of many different residents. Your money will be used to support the foreign residents of Iwate and develop the future of our younger generation. For more information on how to register, please look at our website or call the Iwate International Association.

<https://www.iwate-ia.or.jp/?l=jp&p=4-2-supporting>



通知

外国人咨询

如果有困扰的事情，请咨询外国人县民咨询支援中心。

- 一般咨询窗口 每天(休馆日除外) 9:00~20:00
- 行政书士咨询日 每月第2、第4周的星期五 13:00~16:00
- 岩手县律师会的外国人咨询 3月15日(星期三) 15:00~18:00

- 可通过微信咨询
扫一扫，加我们为好友吧！愿意倾听您的心声，为您排忧解难。(ID: aiina8900)
- TEL: 019-654-8900
- Email: iwate-soudan-center@iwate-ia.or.jp
- URL: <https://iwate-ia.or.jp/?l=jp&p=3-1-consultations>



活动

外国人交流会

- 主办人：岩手县国际交流协会
- 日期：2月18日(周六) 14:00 - 15:30
- 地点：Aiina 5楼 会议室501
- 具体细节确定后，信息将在网站上公布。
- 咨询：岩手县国际交流协会，佐藤
- TEL: 019-654-8900 ▪ Email : chatland@iwate-ia.or.jp

募集

岩手县国际交流协会 招收赞助会员!

为了通过众多不同居民的参与，积极推进县内的国际交流，岩手县国际交流协会正在招收认同协会目标和宗旨的个人和团体成为“赞助会员”。您的会费将用于岩手县民和外国居民的交流事业以及培养未来的年轻一代等事业。有关申请的详细信息，请查看我们的网站(下记的URL或二维码)或致电岩手县国际交流协会。

<https://www.iwate-ia.or.jp/?l=jp&p=4-2-supporting>



2022 ワン・ワールド・ フェスタ in いわて を開催しました！

One World Festa in Iwate 2022 / 2022 同一个世界庆祝日in岩手

岩手県国際交流協会では、11月20日(日)に「2022ワン・ワールド・フェスタinいわて」を開催しました。今回は「世界の魅力発見ツアーへようこそ!」というテーマのもと、コロナウイルス感染対策を行いながら、予約なしで気軽に楽しめる形で行いました。29か国の外国人協力者48人による文化紹介、ゲーム、クラフト体験などのアクティビティーや自国にまつわるクイズ、国際交流関係団体8つのブース出展、世界の飲み物や食べ物が試せるカフェなどのプログラムを開催しました。会場では、大人から子どもまで会話が弾み、たくさんの笑顔が見られたことがとても印象的でした。

アンケートでも、うれしいご意見をたくさんいただきました。69人の方々から回答いただいたアンケートのうち、81%の方が「とても楽しかった」、19%の方が「楽しかった」と答えてくれました。

One World Festa in Iwate 2022 was held by the Iwate International Association on November 20th. This year, under the theme of "Discover the World's Charms!" we held an event that could easily be enjoyed without reservations while taking measures to prevent coronavirus infection. The program included 48 participants introducing the games, crafts and culture of 29 countries through quizzes and activities, 8 booths by international cultural exchange associations and a café that gathered the food and drinks from all over the world. On the day, adults and children alike were engaged in conversation with the participants and smiles were seen all round.

We received many wonderful opinions from our survey. Of the 69 people who responded, 81% said the event was very fun, and 19% said the event was fun.

岩手県国際交流協会于11月20日(星期日)在岩手县举办了「2022 同一个世界庆祝日in岩手」的活动。本次活动以“欢迎来到世界景点发现之旅!”为主题，一边继续贯彻预防感染对策，一边以无需预约·轻松参加的方式举办。



该活动在来自29个国家48位外国人的齐心协力下组织了文化介绍、游戏、手工艺和关于他们各自国家的兴趣问答。还举办了包括八个国际交流团体的展位，以及一个咖啡馆(参观者可以品尝来自世界各地的饮料和食品)的活动。看到大厅里，从成人到儿童都充满了笑脸，每个人都在热烈地交谈，令人印象深刻。

我们在调查问卷中收到了很多积极的反馈：在我们调查的69人回答中，81%的人说他们玩得很开心，19%的人说他们喜欢本次活动。

以下に、いただいたコメントの一部を紹介します。 ※[]内は補足。

Below are just a few of the comments we received: *Words in [] are supplements.

现将收到的一些意见介绍如下。*[]括号内为补充信息。



クイズやクラフトなど体験ブースが多くあったこと[が楽しかった。]

[It was fun] Being able to participate in many interactive booths with quizzes and handcrafts.

在许多实践展位如[猜谜和手工]，玩得很开心。

旅行もできないので、とても楽しかった。ぜひ、[ブースを見た国を]みんな訪ねてみたい。

I can't even go on a trip, so this was very fun. I want to go someday [to all the countries whose booths I visited].

虽然不能旅行，但是非常开心。非常想访问[今天看到的国家]。

知らないことが多かったので、他の国にも関心をもちたいと思いました。

There were many things I didn't know about and it made me interested in other countries.

有很多事情我不知道，所以我想对其他国家感兴趣。

スタンプラリーのおかげでいろいろなブースを6歳の息子がじぶんから積極的に周ることができました。飲食ブースもとてもよかったです。

Thanks to the stamp rally, my 6 year old son was proactive in visiting various booths. The food and drinks booth was also really nice.

幸亏有收集盖章，我六岁的儿子能够自己积极的参观各个展位。食品和饮料摊位也非常好。

普段あまり交流できない国の方々と話せて勉強になりました。カフェコーナーも気軽に世界の食べ物を楽しめてステキな企画だなと思いました。

I learned a lot from the people from the countries that I normally don't have much interaction with. I thought the café corner was wonderful and a good way to easily experience the foods of the world.

我与通常没有机会交流的国家的人进行了交流，学到了很多。我觉得可以在咖啡角品尝到来自世界各地的食物是一个好的栏目。

岩手県国際交流協会では、皆さまからのご意見を参考にしながら、これからも国境や文化の違いを超えて皆が交流できるイベントを開催していきます。皆さまの参加を、またお待ちしております！

The Iwate International Association will use everyone's opinions to hold cultural exchange events that transcend borders and cultures. We look forward to seeing you again!

岩手县国际交流协会将参考大家的意见，继续举办能够跨越国界和异文化的国际交流活动。我们期待着大家的参与！

今回のテーマ

迷信

Topic : Superstitious belief / 迷信

ひとつのテーマについて国ごとに比べ、それぞれの文化の違いや共通点を見つけてみましょう!

Let's find out the differences and similarities of each culture by comparing each country with one topic!

以同一个话题比较不同的国家，试着找出各文化差异和共同点吧

ナターシャ

Natasha さん | USA 美国

「ノック オン ウッド」とはアメリカの迷信で、近くにある木を叩きながらこの言葉を言うと不幸が避けられたり幸運が持続するとされています。ケルトの信仰やキリスト教に由来するとされています。

例えば、A: 「テストはどうだった？」 B: 「大丈夫だったと思う」(「ノック オン ウッド」といいながら木製の物(机など)を軽くコンコンと叩く)

Bは上手くできたと思っているものの、悪い点数を避けるためにノックします。現実的には結果に影響しないかもしれませんが、それでも悪いことが起きないようにと、会話の中で自然にやってしまうのです。

"Knock on Wood" is a common superstition where Americans say those words while knocking on nearby wood. Said to have originated from Celtic beliefs or Christianity, people do this to avoid misfortune or

continue having good luck.

For example, A: "How was your test?" B: "I think I did okay (knock on wood)."

Although B thinks she did well, she knocks to avoid a bad score. It may not realistically affect the outcome of things, we still do it naturally in conversation just to make sure bad things won't happen.

"Knock on Wood (敲木头)" 是美国一种常见的迷信，美国人会边敲着附近的木头边说这句话。

例，A: 考试考的怎么样呀？ B: 我想应该还不错。(敲木头)

虽然B认为自己考得不错，但为了避免坏成绩B还是敲了木头。这种行为虽然不会影响现实的结果，但为了确保不好的事情不会发生，美国人仍然在交谈中自然而然的这样做着。

イサベラ

Isabella さん | ケニア Kenya 肯尼亚

ケニアは、70以上の異なる部族がある国で、それぞれの部族の習慣と信仰に基づいた無数の迷信も存在します。しかし、異なる部族間で共有される迷信も少し存在します。そのうちの一つに、道端で見つけたお金は不運を呼び込むので決して拾ってはいけないというものがあります。それは、お金を落とした人の悪運や不運がお金を拾った人にもついてくるからです。

Kenya is a country with over 70 distinct ethnic tribes and this comes with a myriad of superstitions based on tribal customs and beliefs. Despite that, there are a few

superstitions that are shared among some of the tribes. One of the superstitions is that you should never pick up money found on the ground since it will bring you bad luck because the evil or bad luck of the person who dropped the money will follow you.

肯尼亚是一个由70多个不同部落组成的国家，基于每个部落的习惯和信仰存在着无数的迷信。其中也有少数的迷信是不同部落之间共有的。其中一个，在路边掉落的钱会招来霉运所以千万不能捡。因为丢钱的人的霉运和不幸也会跟着捡到钱的人。

ジャマル

Jamal さん | バングラデシュ Bangladesh 孟加拉国

バングラデシュで、90年代に生まれた人々の間には今よりたくさん迷信がありました。例えば、食事中にむせたら誰かに非難されているか悪口を言われている、カラスや知らない鳥が家の近くで頻りに鳴いていたらこれから不運や悪い知らせが待っている、右手に違和感を感じたらお金が手に入るかもしれない、というようなものです。最近の人はもっと論理的に物事を考えるので、このような迷信の多くは、いくつかを除いて今では存在しません。

In Bangladesh, people born in the nineties had many superstitious beliefs than today. For example, if you choke at the time of eating, somebody is criticizing or saying something bad about you, or any crow or

unknown birds shouts near your home frequently that means you have some bad luck or news waiting for you. If you feel uneasy in your right hand, it indicates that you would get money. People in recent generations think more logically and many of those beliefs do not exist now but a few.

在孟加拉国，90年代出生的人们之间流传着比现在更多的迷信。例如，如果被谁在背后指责或说你坏话的话，在吃饭时呛到。如果乌鸦护着陌生的鸟在家附近频繁鸣叫的话，将会有不幸或者坏消息等着你。如果右手感到不舒服的话，可能会拿到一笔钱等等。但是最近任梦更合乎逻辑地思考问题，所以除了一小部分，大部分的迷信都不存在了。

タオ

Thao さん | ベトナム Vietnam 越南

仏様や神様への敬意の表し方

お供え物は火が消えてからみんなで頂く慣習があります。線香の火があるうちは、仏様がまだその場にいる故人がご飯を食べている間とされているため、お供え物を下げたり食べたりしてはいけなくとされています。

ベトナムでは仏教を信仰している人が多く、毎月旧暦の1日と15日に自宅やお店の前に食事とお線香を供え、祈りを捧げます。特に、自宅の仏壇は家の高いところに設けて、人が座る時にお尻が仏壇に向かないように椅子の配置などを考慮しないとけません。

これは、仏様や神様が快く自分の家に長くいられるようにするためです。

Ways of Showing Respect to Buddha and the Gods

In Vietnam, we have a custom of eating offerings after the incense burns out. This is because we believe that, while the incense is still alight, Buddha is still around and the spirits of the deceased are eating the offerings. That's why we are not allowed to clean up or eat any of the food until the incense burns out.

Buddhism is widely practiced in Vietnam, with many people placing offerings and incense outside the homes and shops and praying every month on the 1st and the 15th of the lunar calendar. It is also important to place the altar in a high place, and make sure the seating arrangement is so that no one is showing their backs to the altar.

We do this so the gods are able to stay at our places for longer periods of time.

対神和佛表示敬意の方法

在越南有这样一种习惯，香火灭了之后大家可以一起吃供品。香火还在燃烧的时候是不能吃的，因为那时佛祖还在，是故人吃饭的时候。

在越南信仰佛教的人很多，每月旧历的初一和十五都会在自己家里和店前供奉食物和香火，并做祈祷。特别是自家的佛龕会设置在屋内的高处。而且要考虑椅子的摆放位置，绝对不能让人坐的时候屁股对着佛龕。

这种仪式的意义是为了让佛祖和神明愉快地长时间地在自己家里驻足。



岩手県内の国際交流協会で行われている活動・取組を紹介します。今回は、一戸町国際交流協会です。

We are introducing the activities and efforts being carried out by the International Associations in Iwate Prefecture. This time, we will be introducing Ichinohe International Exchange Association.

介绍在岩手县内的国际交流协会举行的活动和措施。本次介绍一戸町国际交流协会。

今年5月に来日したベトナムからの技能実習生の皆さん7名が10日間の日本語学習講座を受講しました。講座では、日本文化体験の一環として「なぎなた体験会」が町なぎなた協会と一戸高校なぎなた部の皆さんの協力のもと行われました。

This is a photo of the technical intern trainees who arrived from Vietnam in May. The seven trainees took part in the 10 day course, in which one of the Japanese cultural lectures involved a naginata experience. The town's naginata association and Ichinohe High School's naginata club helped run the lesson.

今年5月来自越南的7名技能实习生参加了为期10天的日语学习讲座。讲座中，作为日本文化体验的一环，在町长刀协会和一戸高中长刀部的各位的协助下举行了“长刀体验会”。

主要事業の紹介

当協会は、平成11年11月に設立されて以来、23年間活動を続けてきております。年間の主な事業は、総会・交流会、日本語現地研修、旧正月を祝う会、日本語教室などですが、その他にも記念事業として中国やベトナムへの研修旅行も行ってきました。(コロナ禍のため、ここ3年間は中止となったものもあります。)

協会として力を入れているところ

町内在住の外国人の方々を支援するため、日本語教室を開催しています。教室は2種類あり、技能実習生を対象とした10日間程度の教室と、毎週日曜日に希望者のレベルに合わせ、漢字の読みから新聞論説等の読解まで個別またはグループ指導を通年で行う教室です。

読者の皆さまに一言

数年前には、この教室初となる日本語能力試験N1合格者もでるなど、参加者の日本語学習への意欲には感心させられます。これからも、日本語を学びたいという希望者がいる限り、毎週日曜日休まず続けていきたいと思っています。(会長 春日川寛治)

Main activities

Our association has been operating for 23 years since November 1999. We mainly organize social events, Japanese language excursions, Chinese New Year celebrations and Japanese language classes. We have also gone to China and Vietnam for commemoration events. (There are some activities we have not been able to conduct for the last 3 years due to coronavirus)

Where we focus our efforts as an association

We hold Japanese classes in order to support the foreign residents living in Ichinohe. There are two types of classes held

throughout the year: a 10 day course designed for technical intern trainees and a class held every Sunday that involves anything from reading kanji to comprehending newspaper editorials for individuals or groups matched to the level of each person.

A word to all our readers

We can see the participants of these classes have a strong willingness to learn Japanese. A few years ago, we had the first person to pass the N1 level of the JLPT (Japanese Language Proficiency Test) from our classes. We will like to continue conducting these Japanese classes every Sunday without stopping for as long as there is interest shown in learning Japanese. (President Kasugakawa Kanji)

主要业务介绍

本協会自平成11年11月设立以来，23年间一直在组织活动。年度的主要事业有总会、交流会、日语现场研修、春节庆祝会、日语教室等。除此之外，作为纪念事业还进行了中国和越南的研修旅行。(由于新冠疫情，最近3年间也有中止的活动。)

协会今后将会加大力度的事业

为了支援住在町内的外国人，正在举办日语教室。日语教室有2种：以技能实习生为对象的10天左右的教室，以及每周日根据希望者的水平，从汉字读法到报纸论说等的阅读理解的教室。个别或小组指导教室全年进行中。

至读者的一句话

几年前，这个教室有培养出第一个日语能力考试N1的合格者等各种趣事、喜事。参加者对日语学习的热情真的很令人钦佩。今后，只要有想要学习日语的人，我都会每周日不休息的继续教下去。(协会会长 春日川寛治)

